日刊（除月曜）
昭和25年10月6日 第三種郵便物認可
昭和26年7月19日 運輸省特別扱承認第684号
磐城日日
昭和27年（1952）1月10日（木曜日） 第434号
【1】

発行所 社団法人 磐城日日新聞社
福島縣小名浜町港通51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼発行人 長澗芳郎

預金と無盡
株式会社 大東銀行
相五

町有地處分の江名町會
愼重に議案審議
珍らしく欠席議員は一名

昭和二十七年度初の江名町会は八日午後二時より役場会議室に遠藤議長外二十三議員、町側より中田町長　伊藤助役、加瀬庶務課長等出席の上開催した

開会に先立ち遠藤議長及び中田町長より年頭の挨拶があり議事に入る

◎議案第一號＝町有地拂下げ價格決定の件

本案は江名鐵道株式會社より申請の鐵道用地につき昭和二十四年度の町會にて決議された大字永崎字大平二反八畝十四歩、仝川畑一反二畝十八歩（何れも原野）を無償拂下げ、大字中之作字戰一畝二十歩、仝榎戸一畝十四歩（何れも畑地）を有償拂下げる事に可決

◎議案第二號＝農道整備事業施行の件

下神白字迎より武城迄延長一三〇〇米、巾三米の道路を四十五萬円の豫算にて施工するものであり

うち縣補助十三萬五千圓町負擔十三萬五千円、地元部落にて負擔金十八萬圓を據出することを異議なく可決した

換地價格が問題
人情・回顧論も飛出す

◎議案第三號＝中学校敷地潰地との交換町有地價格決定の件

永崎字地切地内町有山林を学校敷地のため潰れた潰地所有者の希望者により交換するため町有地の價格を決定するものであり、酒井（源）議員の質問に始まり加澤、中田（善）吉田（繁）坂本（喜）酒井（直）新妻の各議員より八議員より、中田（善）加澤の議員より異論百出、中田町長より

町發展上より考慮の豫地ありとの意見もあり結局結論を得るに至らず次回に持越すことになり午後五時半閉会した

泉農協青連
役員決定

泉村農協青年連盟では去月二十五日泉農協會議室に於て會員四十名出席の上連盟發足について規約の制定、運營方針等を協議し役員の選任を行った結果次の通り決定した

会長　田子　將
副会長　小野　儀次
仝　吉田　勇三
委員　佐藤元也、佐藤清一、下遠野茂、高木萬平、佐藤竹雄、鈴木仁一郎、上遠野定雄
吉田良司、志賀正一

縣會民生委
視察に來小

縣議會民生常任委員會委員長佐藤了諦氏一行六名は本十日午後二時小名浜町の保育所、母子寮視察のため來小の上湯本に向う豫定

高等學校長
の打合會

石城地區高等学校長及び學校委員の打合せ會は十四日午後一時より湯本公民館に於いて開催される

小名濱地區
署分掌異動

小名浜地區署では一月八日附で管内の一部分掌異動を左の如く發令した

括弧内は舊職

警備係（交通係）
巡査　渡部　喜作
送致係（警備係）
巡査　國分　治
交通係（送致係）
巡査　吉田　清
豊間駐在所（署直轄第二受持）
巡査　菅野　勝次
署直轄第二受持（豊間駐在所）
巡査　中野　茂

日本水素で
新年碁會

小名浜町日本水素小名浜工場文北体育運營委員會では十二日午後四時、十三日午前八時より松風荘において平市の柳樂四段を迎えて新年打初め碁會を開くが有級者の新年碁會は十四日より三日間同所において催される

また恒例の劍道寒稽古は七日より十九日までの二週間＝日曜を除き＝毎日午後四時半より講堂において行っている

鮫川堰組合解消
土地改良區として發足

土地改良法の制定に伴い從來の鮫川堰水利組合も發展的解消をなすことになり去月二十六日午前十時より植田町仝組合事務所に於て豫算及び決算を完了し新發足の鮫川堰土地改良区に一切の權利を引繼ぎ波亂にとんだ歴史を殘して終止符を打つことになつた

先ず管理者地方事務所長箱崎利勝氏より常磐炭礦に対する水利使用權許可申請に對し總會にかけず同意書に調印をした事決

泉農委の定例會
議案の大半は小作問題

泉村農業委員会定例会は一月五日午前十時より役場會議室に於て開催直に議事に入ったが、鈴木清造氏より猪狩春伊氏に譲渡したる二十坪の宅地の賣渡承認書訂正方の提案を始め佐藤源一郎氏よりの誤謬發見削除の件並に大字鈴木健造氏の宅地變換問題、其他下川區長より折の嘆願書等五件を簡單に審議した、次いで先きに問題となり特別委員會に附記された渡邊好美氏對野口サク氏の小作爭議及び藤田政忽氏對川澄金三郎氏の權利爭問題、小泉トモ氏対大平勝平氏、阿部文吾氏対大平勝氏の小作地取上げ問題等に関し委員長吉田善八氏より折衝の結果報告あり更に小委員会附託の椎名徳一郎氏対箱崎喜一郎氏の一反九畝八歩の耕作地に対する爭議に関し耕作委協の件、草野新太郎氏對吉田耕三氏の小作地返還問題等關係者との顚末について委員長吉田倉雄氏より報告あり、最後に小作料不拂問題の山田好治氏對高木師幸氏の件につき瀧内進氏より警告の狀況報告あって新年第一回の委員會を正午終了した、なお農地委員会書記能澤氏の失業について地方事務所芳賀次長の來廳を需め引續き協議會を開いた

と述べ最後に本日の主題たる理事七名監事二名の選任を行い玆に鮫川堰土地改良區も民主的に發足をなし三月頃各村より總代百名の選擧を行いこれによって新組合長、理事等の役員を選出することになつた

なお理事、監事は次の通り決定した

理事（小名浜）小浜長太郎、村上重一（泉）鈴木孝章、吉出勝記（植田）古川傳一、（渡邊）高木信定、（磐崎）大平正次
監事（舊玉川）駒木根忠三、（上遠野）蛭田直重

（迎）（春）（の）（辭）

福島縣旋網漁業協同組合長
三代義勝

言い古された言葉ではあるが年改まって今年こそと決意を新たにせざるを得ないのは何んと申しましてもイワシの漁獲と云うことであります。またぞろ艦談義と思われるかも知れませんが、申上げるまでもなく昔よりイワシの小名浜と云われ一般大衆と切っても切れぬつながりを持っておりますのは艦であって是れなくしては夜も日もあけぬと云うのが實際の姿であります。終戰前までは朝鮮の東海岸にある清津が文字通り日本一の艦生産地でありましたが戰後限られた四ツの島のうちで日本一と自他ともに認めておるのは当小名浜港であり各方面より其の豊漁を待望されて参ったのであります。御承知の様に終戰の年に中漁程度の漁獲があったまゝ年々歳々不漁に次ぐ不漁で、其れこそ漁獲皆無同様の連續と云う未曾有の事態に直面し一時は艦漁業潰滅の危機にまで追い込まれたのでありますが旋網による鰹鮪漁獲と云う劃期的多角経營の線でやっと持ちこたえたのであります。かつては蛋白給源の主力として縣内總漁獲高の過半を占めておった艦、海の米とまで云われ、親しまれたイワシの資源はほんとうに枯渇してしまったのであろうか。私は断じて否であると答えざるをえない。なるほど艦の漸漁はひとり東北海區ばかりでなく全國的、世界的の現象でありました、然し乍らこゝ二、三年來除々にではあるが恢復のきざしが見え、事實九州方面では一昨年來相当の漁獲成績を揚げており、數年來の沿岸水温も逐次常道に復しつゝあり而してあじ、さば等水揚の潮増より見ても必ずや大羽艦群の沿岸南下は目捷に迫っておると考えられ、其の豊漁は嘗し期して待つべきものがあると思考されるのであります。

イワシはもとより沿岸漁業の王座を占めておったのであるから、私の觀測に間違いはないと信ずるものです。されどイワシの群れが萬いも沿岸に寄って来ないと相場がきまったらどうするかと質問される向きもあるかと思いますが、其の時こそ全生命を投げ出してどんな苦労をしようとも、どんな犧牲を拂おうとも却ち「不能の文字」は辭書にはないと云う固い信念をもつて速やかなる旋網船の大型化をはかり冷凍冷藏設備のもと魚群探知機を初め其他の科學裝置を活用して飽くまでも捕捉せずんば止まざるの決意にもえておるのであります。

本年は誰れもが彼れもが自主獨立の年であると謳っております。ところで肝心の食糧が自主的に賄って行けるのかと云うと、そうではなく遺憾ながら相當量を外國よりの移入に仰がねばならない現狀なのであります。斯様に考えました時に水產食糧の戰前復歸と云うことは國家的に見て如何に重要な課題であるかゞおわかりになることゝ思います。

私は小名浜港を中心として多くのマイワシが水揚げされ夥しい艦の集散、そして津々浦々に至るまでイワシがゆきわたり國民大衆が生色を取戻す日の一日も早からんことを期待し併せて水產日本の確立を心から念願して年頭の辭に替える次第であります。

産婦人科 レントゲン
久保田醫院
院長 久保田 眞一
副院長 久保田 眞
助産婦 久保田イネ
小名浜町横町（電二二）

日日城磐　昭和27年（1952年）1月10日（木曜日）　【第434号】
新聞定價一カ月60円　一部賣3円（月曜休刊）
第三種郵便物認可

小名浜港の魚類水揚 昨年は七億突破

縣水產試驗場より發表

縣水產試驗場では二十六年度に於ける小名浜港の魚種別水揚統計を八日次のように発表した　（貫單位）

いわし…一六六〇六九、まぐろ…二二六三六〇、さば…五〇四〇七六、たら…六九〇二九、さめ…三八五〇〇五、たい…一二〇八六、かれい…一四五六一六、ひらめ…三八四九七、ぶり…四七九八九、かに…四七四、いか…九九九〇二、たこ…一六二〇一九、えび…二八七八〇、さんま…一九四五七一八、あじ…三三〇一四、かつお…三八四三七〇、いるか…五〇一二、その他七五一〇六四計五〇五〇一九一貫、七億五百九十七萬三千六百八十円、またサンマについては

二十三年度…八四三〇五八貫

二十四年度…一二一二七六〇貫、

二十五年度…二七二〇四八六六貫

二十六年度…一九四五七一八貫

となつておりこの統計よりみて二十五年度が最高の水揚をなし昨年は七八四七六八貫減少している

節電は明日の……燈りの用意あり……

節電標語の入賞決定

小名浜節電協力會では町並に本社後援のもとに節電に因む標語の縣賞募集をなし去月二十八日締切り水野町長、小野（作）節電會長、安田東北配電本社々長の審査した結果應募百五十名のうちより次の二十八名が入選と決定した

なお三等までをポスター化して町内に貼布し直お一段の協力を求むることになつた

一等…節電は明日のあかりの用意あり　諏訪町　馬目　捷子

二等…節電で暗い心よようなら　上町七七　高萩カズ子

仝…節電は経費（かね）のかゝらぬ發電所　定西二七二　三浦　靜枝

三等…節電を知つて停電知らぬ町　平市城山二　松崎　敏夫

つける電氣だ消す電氣だ本町七〇　佐藤　照雄

小さな節電大きな使命　小名浜第一小　斎藤正一

お父ちやん電氣を消して寢ましようよ　西町一二　齋藤　幸男

手まめに消して無駄ない電氣　竹町六一　草野　町子

節電で興る産業豊かな生活（くらし）　高原　潔

日素庶務課

節電は一人一人の心掛けより　中明神下　丹野　愛子

無駄なく使い無駄なく消す　佳作

「ミス常磐」は誰

一般乘客が投票

常磐交通自動車株式會社では百余名のバスガールの中より「ミス常磐」を一般乘客の投票により選出することになり七日の朝一番車より各バス嬢は右の胸に番號をつけ昨日にかわるサービスに努めわれこそはとばかり大張切りでありこの投票規定は

投票期間＝七日より二十五日まで

用紙＝官製ハガキ

宛先＝平市田町　常磐交通自動車株式會社

記入事項＝胸の番號だけ書く、住所姓名明記のこと

發表＝二十八日の福島民友新聞

賞金＝一等一萬円（一名）

二等二千円（二名）

三等五百圓（五名）

暮から正月へ　東北の奇習　⑦

御さいとう　御多福べん

山形縣最上郡鮭延温泉地方では正月の十五日、八才の若者達が丸太で簡単な小國川の廣い河原に運んで行く、河原では二十才位の若者達が丸太で簡単な組みを造り集まつた材料で円錐型のものを造る、丸太から十二、三才位の男の子が小さなソリをひきながら、連れだつて門口に立ち、御さいとうの藁おくれと口々に叫び、正月の門松、注連縄、藁などを貰い集めて歩く、

そうすると林ク上　野田知技子

標語百より節電一等　岡小名　齋藤千惠子

不要な点灯互いの迷惑　花畑一ノ一　鈴木　利夫

朝夕ちよつとの心から　南富岡四五　三浦　春江

節電はわたしの家から職場から　中町境二四　齋藤よしの

無駄な灯りは國の損　元分一〇　岩井　源之

節電で興す産業　明るい日本　定西二七二　三浦　セイ

生産止まるぞ大事な電氣　無駄な一灯つけぬ事　芳川町林上　森　久

減らせ燭光増やせよ生産　定西二七二　三浦　靜枝

お月様に笑われますよ　ひるまの点灯　お寢みは家の人にも　電氣にも　竹町六一　草野　町子

節電で停電なくなり　樂しい夕飼　竹町五四　橋本　綾子

節電は復興日本の源だ　須賀町一五一　齋藤　英雄

家庭の節電伸びゆく日本　花畑一二　小林　修吉

一つ消せそれだけ早い　國の復興　花畑一七　大平せつ子

節電は一人〳〵の心から　辦別　阿部　貞雄

むだな電氣は　明い家を暗くする　野田　中野　左京

知るは明るい知らぬは暗いそれ電氣の使方　本町七〇　佐藤　シマ

抽せん方法は同一番號に多數投票の集まつた分を「ミス常磐」としてその投票者を抽せんの上當選順位を決定して賞金を贈る

詐欺女送檢

江名町下神白無職小田榮子（二四）は昨年八月頃石城郡好間村北好間採炭夫玉木菊一（四〇）さんより伯父が窃盗容疑で警察に挙げられたが金を使えば釋放してもらえるからと五千円を借り受けそのまゝ詐欺した疑いにより七日平地區署より送檢された

メタル泥舞戻つて御用

小名浜町浙伊藤房儀さん方漁夫宮城縣牡鹿郡渡波町生れ川股收（二二）は舊ろう二日榮町四小野源右エ門さん所有の漁船内より砲金製メタル一個（一萬円相當）を窃取、実家に逃歸つたが八日小名浜町に舞戻つたところを小名浜地區署員に御用

近所を騒がす大トラ

湯本町常磐炭礦採炭夫馬上道安（二九）は五日の夜酒に醉つて大トラになり隣近所を騒ぎ回つたあげく隣家の大竹務（三〇）さんの顔面を殴り全治一週間の負傷をあたえ湯本地區署に御用

買物中に現金スラる

平市月見町片倉製糸所工員下山田和子（二一）さんは七日午前十時五十分ごろ市内三丁目紙屋呉服店で買物中手提より現金六千五百円在中の財布をスラれた

求人週間（平職安小名浜分室）

【男子】外務員二名通勤固定給六〇〇〇他歩合年齢不問、製油工一名十八～廿才住込月一五〇〇、電工見習一名十八～廿才通勤日一二〇、農夫多数二〇〇年令不問、【女子】繩製造工一名通勤日一二〇年令不問、女中多數住込月一〇〇〇～一五〇〇年令不問、店員一名十八～卅五才通勤月三、〇〇〇

印刷は……ナガセ

天氣予報10

【天氣】北東のち南西の風初めは晴れておりますが後に次第に薄曇から本曇となり晩には處によつて小雨か小雪が降りましよう

【海上】はじめは穏やかですが午後あたりより次第に波立つて時化模様となりましよう

魚菜市況9

【小名浜中央青果市場】

ねぎ二九～五五、さつま二〇～三五、里いも八〇～一〇〇、ほうれん草九〇～一二〇、牛蒡七五～九三、人蔘三〇～六〇大根一五～三〇、丸大根一〇～三〇、切干二八〇いもがら七五〇、白菜四五～五八、たき菜六～一〇、馬鈴薯五〇～六〇、へら菜二四～三〇、干大根六〇、卵八、七〇～九、三〇

【小名浜魚市場】

ひらめ一三〇〇～一三五〇、はも五五〇～八七〇、たこ二〇〇～四五〇、ほうぼう四〇〇、ふぐ一六五～二五〇、めた三八〇、むし六二〇、さめ一二〇、ぎす一五〇、唐人五〇、

父鐵藏儀心臓病の爲突如一月八日午後八時二十五分死去致しました茲に生前の御交誼を深謝し謹んで御通知申し上げます

追て葬儀は一月十二日午後一時當町眞福寺に於て告別式を相當みます

昭和二十七年一月九日

石城郡江名町

男　田村・勝男

外　親戚一同

十五日午後の唄

あさとれはい〳〵、しよんのとれはい〳〵、門松のかげではるが泣けば、何しよて泣けば大槌小槌、たがねのうちで、ひようたい書いて、だれだれ呼べば、七どの八どの櫃三郎、四ツ與太郎、お山の別當、羽黒の別當さるはさかづき、えんび（エビ）もはねれば三合だ、

嫁とるよに悪い嫁とらねよに千年のお祝よ

十四日夜の唄

四日の夜より十五日午後にかけて大鼓小鼓を打ちまた門松の燃え残りを持ち歩りその火で煙草をのむと虫歯にかからぬといつて皆持ち歩る、

道祖神祭

舊十月の十四、十五日に山形縣東田川郡清川村附近の道祖神（サイノカミ）祭は何時のころからとも行われているか不明であるが悪病除けと豊作祈願のため行われるのだといわれているさてこの行事は舊十月十四日の夜より十五日午後にかけて大鼓小鼓を打ちまた門松の燃え残りを持ち歩りその火で煙草をのむと虫歯にかからぬといつて皆持ち歩る、

御さいとう　御多福べん

山形縣最上郡鮭延温泉地方では正月の十五日、八才の若者達が丸太で簡単な小國川の廣い河原に運んで行く、河原では二十才位の若者達が丸太で簡単な組みを造り集まつた材料で円錐型のものを造る、丸太から十二、三才位の男の子が小さなソリをひきながら、連れだつて門口に立ち、御さいとうの藁おくれと口々に叫び、正月の門松、注連縄、藁などを貰い集めて歩く、

暮から正月へ　東北の奇習　⑦

そうすると林ク上　野田知技子

標語百より節電一等　岡小名　齋藤千惠子

不要な点灯互いの迷惑　花畑一ノ一　鈴木　利夫

朝夕ちよつとの心から　南富岡四五　三浦　春江

節電はわたしの家から職場から　中町境二四　齋藤よしの

無駄な灯りは國の損　元分一〇　岩井　源之

節電で興す産業　明るい日本　定西二七二　三浦　セイ

生産止まるぞ大事な電氣　無駄な一灯つけぬ事　芳川町林上　森　久

減らせ燭光増やせよ生産　定西二七二　三浦　靜枝

お月様に笑われますよ　ひるまの点灯　お寢みは家の人にも　電氣にも　竹町六一　草野　町子

節電で停電なくなり　樂しい夕飼　竹町五四　橋本　綾子

節電は復興日本の源だ　須賀町一五一　齋藤　英雄

家庭の節電伸びゆく日本　花畑一二　小林　修吉

一つ消せそれだけ早い　國の復興　花畑一七　大平せつ子

節電は一人〳〵の心から　辦別　阿部　貞雄

むだな電氣は　明い家を暗くする　野田　中野　左京

知るは明るい知らぬは暗いそれ電氣の使方　本町七〇　佐藤　シマ

抽せん方法は同一番號に多數投票の集まつた分を「ミス常磐」としてその投票者を抽せんの上當選順位を決定して賞金を贈る

詐欺女送檢

江名町下神白無職小田榮子（二四）は昨年八月頃石城郡好間村北好間採炭夫玉木菊一（四〇）さんより伯父が窃盗容疑で警察に挙げられたが金を使えば釋放してもらえるからと五千円を借り受けそのまゝ詐欺した疑いにより七日平地區署より送檢された

メタル泥舞戻つて御用

小名浜町浙伊藤房儀さん方漁夫宮城縣牡鹿郡渡波町生れ川股收（二二）は舊ろう二日榮町四小野源右エ門さん所有の漁船内より砲金製メタル一個（一萬円相當）を窃取、実家に逃歸つたが八日小名浜町に舞戻つたところを小名浜地區署員に御用

近所を騒がす大トラ

湯本町常磐炭礦採炭夫馬上道安（二九）は五日の夜酒に醉つて大トラになり隣近所を騒ぎ回つたあげく隣家の大竹務（三〇）さんの顔面を殴り全治一週間の負傷をあたえ湯本地區署に御用

買物中に現金スラる

平市月見町片倉製糸所工員下山田和子（二一）さんは七日午前十時五十分ごろ市内三丁目紙屋呉服店で買物中手提より現金六千五百円在中の財布をスラれた

求人週間（平職安小名浜分室）

【男子】外務員二名通勤固定給六〇〇〇他歩合年齢不問、製油工一名十八～廿才住込月一五〇〇、電工見習一名十八～廿才通勤日一二〇、農夫多数二〇〇年令不問、【女子】繩製造工一名通勤日一二〇年令不問、女中多數住込月一〇〇〇～一五〇〇年令不問、店員一名十八～卅五才通勤月三、〇〇〇

印刷は……ナガセ

天氣予報10

【天氣】北東のち南西の風初めは晴れておりますが後に次第に薄曇から本曇となり晩には處によつて小雨か小雪が降りましよう

【海上】はじめは穏やかですが午後あたりより次第に波立つて時化模様となりましよう

魚菜市況9

【小名浜中央青果市場】

ねぎ二九～五五、さつま二〇～三五、里いも八〇～一〇〇、ほうれん草九〇～一二〇、牛蒡七五～九三、人蔘三〇～六〇大根一五～三〇、丸大根一〇～三〇、切干二八〇いもがら七五〇、白菜四五～五八、たき菜六～一〇、馬鈴薯五〇～六〇、へら菜二四～三〇、干大根六〇、卵八、七〇～九、三〇

【小名浜魚市場】

ひらめ一三〇〇～一三五〇、はも五五〇～八七〇、たこ二〇〇～四五〇、ほうぼう四〇〇、ふぐ一六五～二五〇、めた三八〇、むし六二〇、さめ一二〇、ぎす一五〇、唐人五〇、

特賣のお知らせ
過般小名濱町竹町三〇番地に建築用材店を開業以來皆樣の御引立を蒙つておりますが今回ベニヤ板を一枚百九十円にて特價販賣致します、天井板、銘木等も豊富に取揃えてありますれば多少に拘らず御用命の程お願い致します
銘木　竹
秋田杉
天井板
ベニヤ板
ラワン材
床竹一式
昭和二十七年一月
目澤銘木店
小名濱町竹町三〇

ヒゼには年會忘年會新年
割烹料理
大原や
小名町雑天横町
電話一四番

アパッチ族の最後
白砂の平原に滴る血!!
インディアンの叫聲!!凄絶!!
死闘のアパッチせん滅戦!!!

映上別特立本二華豪畫洋・邦
情愛への生活へたまる心暖とのほのぼの
を限りなき美くしさで綴る白眉の映畫詩
東宝
めし
高峰三千代★上原謙★島崎雪子
座磐城中映上迄日11